

現代青年の意識とテレビ接触

米 沢 弘

The Mental Attitude of Present-Day Youth and Their TV Exposure

Hiroshi YONEZAWA

The following article discusses the mental attitude of young people (those in the twenties and university students) and the current trends of their TV exposure, featuring an analysis of difference from the past picture.

For the purpose of research, the analytical results of two principal data — one, results of investigation in 1971, the other, those in 1983 — are compared. In collecting the two data, an inquiry was made into the objects of interest an inquiry was in their daily life and into the manner in which the relevant information is obtained through the media.

は じ め に

本研究は、幼児期においてすでにテレビ的環境で生育した現代青年（今回はデータの性格から20代の青年男女にかぎった）と、これ以外のひとびとが、日常の関心とテレビ接触においてどのように異っているかを、探索的に考察しようとしたものである。この種の問題については、ことがらの性質上、決定的なことは言い難いが、そしてまたそのためのアプローチもさまざま予想されるが、今回は比較可能な統計データの分析を主とし、これを補うためにグループ・ディスカッション、

面接、生活記録の分析などをあわせて行った。今日の分析においては、

第1に、日常の関心において20代の青年にどのような変化があったかを、統計データの比較により捉え

第2に、それらの日常の関心の情報が、どのようなメディアによって摂取されており、それがどのように変化しているかを同じく統計データによって比較し、

第3に、それらの変化の意味について、フリー・アンサーや面接によって、どのように自己認知のレベルで考えられているかを探り、これら3つのアプローチにより、この種の問

題を考える手掛りを得ようとしたものである。

ことがらの性質上、軽々な判断は許されないが、この報告においては、今日の分析において最も基本的な比較データを表示することに主眼を置き、広くこの方面に関心のある方々への判断資料の提供に資することとしたい。

1. 分析の方法

今回の分析に用いたデータは、以下の5つの種類の調査データである。その中の2つは既存データの再集計によったもの、残りの3つは新たに実施した調査データである。

第1は、昭和46年9月から10月にかけて、30キロ半径の首都圏において、20歳以上69歳までの成人男女を対象として行った調査データの中から、20代の青年男女480サンプル(有効)のみを抜き出して再集計をしたもので、日常の関心項目として、社会生活、趣味、嗜好、スポーツ、教養など202項目についての関心を〈強い関心あり〉〈や、関心あり〉〈関心はない〉の単極3段階で尋ね、またそれら一つ一つの項目について、どのようなメディアによってそれらの情報を摂取しているかを尋ねている。

第2は、昭和53年1月から2月にかけて、同じエリア、同じ調査方法で、また同じ年齢の対象者に対して行った調査データの中から、20代の青年男女260サンプル(有効)についての分析で、日常の関心128項目について、同じく単極3段階で尋ねたものである。

第3は、今回の研究のために新たに行ったもので、同じエリアにおいて、昭和58年1月から2月にかけて、20代の青年男女353サンプル(有効率70.6%)に対して、第1、第2と同じ質問文で、日常の関心73項目について、同じく単極3段階でその関心を尋ね、またその一つ一つの項目について、それについての情報をどのようなメディア(テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、図書、グループ、特定個人、その他)によって摂取しているかを尋ねた。(付

表参照)たゞ今回の調査においては、対象を青年(20代)にかぎったため、回収率の点から留め置法にせざるを得なかった。

今回の73の関心項目の主要なもの(強い“関心あり”と“や、関心あり”の合計が50%以上のもの)は表1に記した。

これらの各項目一つずつについて、関心の強さとメディア別の接触状況とを尋ねたわけだが、質問文は次のごとくである。

関心については、

『あなたは、毎日の暮らしの中でどんなことに関心をお持ちですか。以上のそれぞれの項目について「1.関心なし」「2.や、関心あり」「3.強い関心あり」のいずれかを選んで番号に○印をつけてください。』

またメディア別接触状況については、『あなたは、以下のようなものについての情報をどのような方法で身につけていらっしゃいますか。以下のそれぞれの項目について、どんな方法で身につけているかを右の回答の中からいくつでも選んで番号に○印をつけてください。まったく関心のない項目については、とばしてもかまいません。』とした。

さらに、通常青年対象の意識調査項目を加えたが、それ以外に今回はフリーアンサーで、自分と両親とのテレビ視聴態度の違いについても尋ねた。なおこの調査については社団法人輿論科学協会に調査を委託した。

第4は、第3と同じ時機に、文教大学情報学部の学生(1年～3年、有効214名)について行ったもので、第3と同じ質問文によって行っている。この部分は、同世代一般の傾向に加えて、大学生の関心とメディア接触についてインテンシブに考えようとしたもので、集団配布個別回収とした。

第5は、第4の対象者の中から選んだ、グループ・ディスカッション、面接、生活記録などによる分析で、第3、第4の分析を補うとともに、新たな知見の発見の可能性を考えた。

今回の分析で最も問題となるのは、第1から第3まで統計データの比較で、どこまで問題に迫ることができるかという点であり、またその際に第3の調査が留め置法であり、個人訪問面接法による第1、第2の調査との比較で、どこまでが純変化であるかを確定できない点である。たゞこの点については、同時機の同種調査との比較で若干はカバーすることができようが、この種の調査を継続することによって解明できる部分もあることだろう。

2. 主な結果

A. 全般的傾向

今回の分析の結果の中、本研究に独特なもの、第1と第3の比較、昭和46年9～10月から昭和53年1月～2月の間に、20代の青年の関心はどのように変化したか、またメディア接触（とくにテレビと新聞により、関心のある項目についての情報をどの程度摂取しているか）についての分析である。第2、第4、第5は、それについての確認ないしは補完のための資料である。

第2の部分（昭和53年調査）については、今回は述べないがそれについては参考文献を参照されたい。

先ず全般的傾向を表1に示すこととする。

表1は、昭和58年の調査と昭和46年の調査における〈関心の合計〉（強い関心ありとやゝ関心ありの合計）の比較であり、昭和58年調査において20～29歳において関心の合計の高い順に、関心の合計で50%以上あるものを表示した。またその際に、それらについての情報をテレビと新聞により摂取しているパーセントをも記載した。関心の合計の比較では、今回は記載しなかったが、昭和53年調査を媒介してそのトレンドを考えることができる。

表1について若干コメントを加えることとしよう。一般に「新しい商品」「広告」などの感覚的な項目についての関心の合計は、大き

く増大している。またこの間には第1次石油ショックがあり「エネルギー問題」「資源問題」についての関心も増大している。また「家庭用ビデオ」などもこの関心の増大するグループであるが、「マイコン（パソコン）」は今回はじめて尋ねたので比較はできない。関心の合計について見れば、58年調査では、50%以上の項目ではすべて増大しているわけだが、その内容については「強い関心あり」と「やゝ関心あり」とでは、それらがどうなっているかについては、個々の項目によりかなり変動がある。

「強い関心あり」について言えば、一般に関心は減少している。

「強い関心あり」で関心の増大しているのは、「貯蓄」「賃金」「エネルギー問題」「資源問題」などの危機的な情報と、社会情報関連の「家庭用ビデオ」またファッションナブルな「テニス」「スキー」などである。関心の合計で高かったものも「強い関心あり」ではほとんど減少している。このことが「やゝ関心あり」の増大で示されているわけで、個々の項目については表1の記載にゆずることとして、少なくとも「強い関心あり」といった積極的な反応は、現代の青年には（但し今回は20代のみの分析であるが）、以前と比べて異質的であり、現代の青年について言われるさまざまな特性（その多様性や捉え難さなど）が関心の面からも追認されるといってよいだろう。

関心のある情報のメディア別接触状況については、表1はいくつかの傾向を示している。

テレビによる情報摂取については、若干減少している項目、ほとんど変らない項目は、「生命についての科学」「宇宙についての科学」「人間の精神や心理についての科学」などであり、その他のほとんどが大幅に増大しており現代青年のテレビとのかゝり方が示されている。このことは説明は省略するが新聞による情報摂取と比較しても明らかである。詳細は表1の新聞による情報摂取の状況の個々

表1 関心別のメディア接触 (20~29才) 全体%

58年サンプル 353

46年サンプル 480

		関心の 合計	強い関 心あり	やや関 心あり	T.V.	読聞			関心の 合計	強い関 心あり	やや関 心あり	T.V.	読聞
友人とのつき合い	58年 46年	96.1 91.8	60.1 59.9	36.0 31.9	9.1 1.9	6.8 2.2	家庭用ビデオ	58年 46年	69.4 24.5	20.1 7.9	49.3 16.6	58.0 27.3	26.9 20.2
新しい商品	58年 46年	93.2 66.1	26.1 30.7	67.1 35.7	89.4 48.3	52.3 27.7	生命についての 科学	58年 46年	69.1 52.8	23.8 24.8	45.3 28.0	38.9 41.8	25.4 23.5
映 画 (映画を見る)	58年 46年	93.8 78.3	40.5 43.6	53.3 34.7	75.2 37.0	52.6 9.2	落語・漫才	58年 46年	68.3 51.1	12.5 23.0	55.8 38.1	87.1 83.4	3.7 2.8
貯 蓄	58年 46年	90.4 69.1	41.4 30.7	49.0 33.4	24.8 7.9	50.8 22.2	宇宙についての 科学	58年 46年	67.4 51.1	24.1 15.1	43.3 26.0	46.2 49.4	28.2 27.1
賃 金	58年 46年	92.9 77.3	55.2 49.8	37.7 27.5	43.0 23.4	61.6 60.0	ス キ ー	58年 46年	66.3 48.8	31.2 26.5	35.1 22.3	43.2 10.2	20.9 3.0
物 価	58年 46年	91.2 83.7	36.0 45.3	55.2 38.4	73.9 31.7	81.7 72.2	人間の精神や 心理についての 科学	58年 46年	66.3 51.2	27.8 20.3	38.5 30.9	28.2 28.0	22.2 22.7
軽音楽・ポピュラー	58年 46年	89.8 71.2	38.0 36.1	51.8 35.1	56.2 43.4	10.4 4.2	音楽の演奏	58年 46年	65.4 35.7	14.7 18.1	50.7 17.6	31.6 15.3	7.4 2.1
流 行	58年 46年	88.1 68.6	18.4 32.2	69.7 36.4	83.6 50.5	38.3 19.5	歌謡曲・民謡	58年 46年	64.8 58.4	17.0 24.5	57.8 33.9	76.9 61.4	8.7 3.0
海外旅行	58年 46年	87.6 57.7	44.8 34.4	42.8 23.3	41.1 24.5	36.2 9.4	美 容	58年 46年	64.2 49.0	19.3 23.5	44.8 25.5	40.7 23.2	8.8 7.9
衣 服	58年 46年	87.6 70.3	29.2 37.1	58.4 33.2	48.9 26.1	15.2 9.9	テ ニ ス	58年 46年	64.0 27.0	25.8 10.4	38.2 16.6	63.3 9.2	22.6 4.6
国内旅行	58年 46年	87.0 75.3	42.8 41.6	44.2 33.7	37.8 16.8	37.1 8.2	青少年問題	58年 46年	63.4 59.7	18.4 26.0	55.0 33.7	64.1 29.9	70.7 70.5
広告・CM (広告)	58年 46年	84.7 37.4	19.8 12.9	64.9 24.5	95.0 32.5	58.5 51.7	マ ン ガ (なし)	58年 46年	62.6 —	14.4 —	48.2 —	37.1 —	16.3 —
小 説 (小説を読む)	58年 46年	82.8 70.8	27.8 35.9	55.0 34.9	9.9 1.7	31.2 8.7	絵や彫刻 (……を見る)	58年 46年	61.7 44.4	16.1 19.6	45.6 24.8	29.8 12.3	21.6 8.9
交通問題	58年 46年	80.2 75.3	25.8 44.6	54.4 30.7	68.6 38.5	71.4 63.8	クラシック	58年 46年	60.0 47.3	16.4 22.3	43.6 25.0	35.4 30.9	11.3 3.7
住宅問題	58年 46年	79.9 71.3	32.9 44.8	47.0 26.5	57.4 19.4	72.3 59.7	サイドビジネス	58年 46年	58.6 30.4	14.4 12.1	44.2 18.3	16.9 8.9	32.9 32.5
新しい医学	58年 46年	79.1 59.9	27.8 25.2	51.3 34.7	53.0 37.6	44.1 36.4	ボウリング	58年 46年	58.3 74.2	16.4 45.0	41.9 29.2	39.8 32.3	7.3 2.0
エネルギー問題	58年 46年	79.1 32.0	22.7 9.2	56.4 22.8	66.3 17.1	71.0 65.1	マイコン(パソコン) (なし)	58年 46年	56.4 —	13.9 —	42.5 —	36.7 —	23.6 —
科 理	58年 46年	77.3 55.7	25.5 33.2	51.8 22.5	65.2 33.8	19.8 12.0	水泳・潜水	58年 46年	56.1 47.3	11.9 22.5	44.2 24.8	39.4 9.4	11.6 1.0
資源問題	58年 46年	76.2 33.9	21.5 13.1	54.7 20.8	67.7 22.6	69.5 67.2	カ メ ラ	58年 46年	55.8 46.3	9.3 18.6	46.5 27.7	29.4 4.8	17.3 2.7
道德問題	58年 46年	73.7 55.2	19.3 20.8	54.4 34.4	42.7 24.7	51.2 41.3	スケート	58年 46年	54.1 51.0	10.8 19.1	43.3 31.9	34.0 7.3	15.7 1.9
老人問題	58年 46年	73.4 60.9	13.9 30.9	59.5 30.0	66.4 28.0	69.1 69.5	ハイキング	58年 46年	53.5 58.7	7.9 28.7	45.6 30.2	17.5 2.5	17.5 3.4
野 球	58年 46年	72.8 58.4	30.9 31.9	41.9 26.5	89.5 83.5	57.2 9.3	生年月日による占い (なし)	58年 46年	51.8 —	11.6 —	40.2 —	18.0 —	9.8 —
同好グループ	58年 46年	72.0 46.0	25.8 22.5	46.2 23.5	8.7 2.2	5.5 2.7	手相・人相 (なし)	58年 46年	50.7 —	11.3 —	39.4 —	22.9 —	7.3 —
防衛問題 (防衛)	58年 46年	69.7 50.0	21.8 18.6	47.9 31.4	73.6 30.2	78.5 69.8	相 撲	58年 46年	50.1 37.4	8.5 17.8	41.6 19.6	92.7 88.7	52.5 14.4

58年調査で関心ありの合計で50%以上の項目のみを記載した。

の項目と比較することにより一層明らかとなる。他のメディアとの比較は付表を参照。

B. テレビ接触

では以上の全般的傾向をさらにテレビによる情報摂取について若干詳細に考察してみよう。

表2は、関心項目別のテレビによる情報摂取の状況を性別×年齢区分（5歳ごと）別にまとめて58年と46年との調査結果を比較したものである。関心項目の順位は表1の順位と合せた。58年調査における全体での順位は表の右端に記した。表の右端の58年度の順位で全体で最も高い値は『広告・CM』の95%、つづいて『相撲』『野球』『新しい商品』『落語・漫才』『流行』『歌謡曲・民謡』『映画』『物価』『防衛問題』（全体の上位10位まで）となっている。

この一見奇妙なとり合せは、テレビ接触について、「強い関心あり」か「や、関心あり」か、いずれにしろ関心を持っている人々についてのみ、それらの関心ある情報をテレビで摂取しているかを尋ねているからである。（前節で述べた質問文参照）このことは、個々の関心項目とメディアとしてのテレビの特性が示されると言うことで、表2はテレビについてのみ記したのでわかりにくい。表1では20～29歳の全体でのテレビと新聞とが各項目ごとに比較できるわけである。今回はこの種のデータは省略したが、各セルごとにテレビ、ラジオ、新聞、雑誌図書、グループ、特定個人、その他との比較が今回の調査データからは可能であり、表2は、その中のテレビの部分だけを表示したものである。なお、念のために述べれば、この点においては情報（関心項目）とメディアとの相乗効果が表われているということである。

表2については、当然のことながら、各項目の基数は異っている。（付表参照）その極端に少いものについては一つの参考データであり念のためにカッコでくくった。

表2より一見して明らかなことは、すでに

前回調査においても接触量の極めて多いものや、20代前半の男性における「美容」のように特殊なものを除き、テレビによる情報摂取は著しく増大している。このことは、この2つの調査では個人訪問面接法と留置法といった調査方法についての違いの問題が残されるが、現代の20代の青年にとって、テレビ接触がすでに自明のこととして生活の中に位置づけられていることと関係しよう。また一般的に20代後半の男女の性差による違いは大きい。このことは結婚年齢の違いと関係することは改めて述べるまでもない。

なお、表1には20～29歳の区分の全体の値のみを記載したので、〈関心の合計〉とテレビ接触について、性別と5歳きざみの年齢区分と大学生の関心の合計別の順位・パーセントと、その項目がテレビによって摂取されているパーセントを一表にしたものが表3である。

表3により、5歳きざみで若干粗い区分だが、20代前半と後半とでの関心の違いが示されている。

詳細なコメントは省略せざるを得ないが、一見して気づかれるように、男性、女性での関心の違い、20代前半と後半とでの社会生活会生活とのか、わり方の違い、また同じか、わり方の性別の違いが明白に示されている。

また、それらの情報がどの程度テレビにより摂取されているかについては、全般的な関心項目の情報の性格とともに、若干ながら、それらの性別、年齢区分別の違いも示されている。

また性別の大学生の関心と、これらを比べると、大学生の特徴が一層明らかとなる。今回の場合、大学生は本大学情報学部1年から3年にのみかぎったので（調査時点ではまだ4年生は居ない）、広報関係、情報関係の項目で一般より関心は強いと思われるが、全般的傾向としては、大学生といった生活環境から生れる関心をよく示していると考えられる。とくに男子の「友人とのつき合い」の関

表2 関心別のテレビ接触（性×年齢）％

58年調査の関心の合計順位別（表1に同じ）

		全 体	男 性			女 性			全体順位 58年
			小 計	20～24	25～29	小 計	20～24	25～29	
友人とのつき合い	58年	9.1	9.9	10.7	8.9	8.3	7.5	8.9	47
	46年	1.9	3.0	2.6	3.4	0.6	0.0	1.0	
新しい商品	58年	89.4	88.8	87.4	90.7	90.1	91.0	89.3	4
	46年	48.3	39.5	38.9	40.0	56.5	56.9	56.3	
映 画 （映画を見る）	58年	75.2	76.5	76.0	77.3	73.7	73.5	73.8	8
	46年	37.0	33.3	30.3	35.5	40.8	33.3	45.7	
貯 蓄	58年	24.8	24.1	18.5	31.1	25.5	24.6	26.1	40
	46年	7.9	8.1	4.3	10.5	7.7	9.1	6.9	
賃 金	58年	43.0	43.3	41.4	45.6	42.7	53.2	35.2	25
	46年	23.4	14.5	15.6	13.9	33.3	30.6	35.3	
物 価	58年	73.9	71.5	72.3	70.5	76.7	79.4	74.7	9
	46年	32.1	28.1	35.8	30.0	26.9	24.2	42.7	
軽音楽・ポピュラー	58年	56.2	59.9	60.4	59.2	51.7	56.9	47.5	20
	46年	43.4	38.9	28.6	45.5	47.9	43.3	51.2	
流 行	58年	83.6	86.3	84.0	89.4	80.8	81.5	80.2	6
	46年	50.5	42.3	37.0	46.4	57.1	55.9	57.9	
海外旅行	58年	41.1	41.8	39.2	45.6	40.3	48.3	34.5	27
	46年	24.5	19.6	17.8	21.1	28.2	30.0	26.8	
衣 服	58年	48.9	45.2	46.4	43.7	52.6	52.2	52.9	22
	46年	26.1	23.7	24.1	23.4	27.7	24.6	29.9	
国内旅行	58年	37.8	37.3	35.9	39.4	38.3	43.1	34.5	32
	46年	16.8	14.6	11.7	16.7	18.8	16.4	20.4	
広告・CM （広告）	58年	95.0	96.9	96.7	97.1	92.8	91.7	93.6	1
	46年	32.5	27.5	20.0	34.6	35.0	25.0	39.7	
小 説 （小説を読む）	58年	9.9	11.3	9.3	14.1	8.5	7.9	8.9	46
	46年	1.7	1.5	1.9	1.2	2.0	3.2	1.1	
交通問題	58年	68.6	66.7	62.8	71.4	70.9	66.7	74.3	11
	46年	38.5	35.3	37.9	33.7	41.9	39.7	43.5	
住宅問題	58年	57.4	55.0	57.1	52.3	60.2	63.0	58.3	19
	46年	19.4	15.9	16.7	15.5	23.4	21.1	25.0	
新しい医学	58年	53.0	50.3	47.0	54.5	56.2	46.3	63.2	21
	46年	37.6	27.0	27.5	26.6	47.2	41.2	51.3	
エネルギー問題	58年	66.3	64.7	59.8	71.2	68.3	67.3	68.8	13
	46年	17.1	14.0	10.3	15.8	23.3	16.7	31.6	
料 理	58年	65.2	58.6	58.3	58.9	70.1	65.7	73.3	15
	46年	33.8	20.4	38.0	26.1	16.1	36.6	39.0	
資源問題	58年	67.7	68.2	63.5	74.2	66.9	69.6	65.3	12
	46年	22.6	16.3	12.1	18.6	35.6	40.0	32.0	
道德問題	58年	42.7	39.8	38.4	41.7	45.7	43.6	47.2	26
	46年	24.7	17.6	16.2	18.3	31.3	28.3	33.3	
老人問題	58年	66.4	61.7	56.5	67.8	71.0	63.6	76.3	14
	46年	28.0	24.8	30.6	21.7	30.5	26.7	33.3	
野 球	58年	89.5	91.4	86.3	98.5	86.3	84.2	87.7	3
	46年	83.5	81.1	83.6	79.6	88.3	86.7	89.4	
同好グループ	58年	8.7	9.0	10.0	7.8	8.2	5.9	10.2	48
	46年	2.2	2.8	2.0	3.4	1.3	0.0	2.3	
防衛問題	58年	73.6	76.2	72.0	82.0	69.9	67.4	71.7	10
	46年	30.2	26.0	26.0	26.0	36.7	28.1	42.6	

		全 体	男 性			女 性			全体順位 58年
			小 計	20～24	25～29	小 計	20～24	25～29	
家庭用ビデオ	58年	58.0	57.0	58.9	54.1	59.6	55.3	63.8	
	46年	27.3	21.3	28.1	13.8	36.8	35.3	38.1	
生命についての 科学	58年	38.9	39.3	30.7	50.0	38.5	28.3	46.0	31
	46年	41.8	31.5	25.5	36.1	52.4	36.2	65.5	
落語・漫才	58年	87.1	89.3	91.3	86.7	84.2	82.2	85.7	5
	46年	83.4	82.0	83.6	81.0	85.2	84.8	85.5	
宇宙についての 科学	58年	46.2	44.7	40.0	50.8	48.5	39.5	55.6	23
	46年	49.4	39.3	34.8	42.6	67.8	64.0	70.6	
ス キ ー	58年	43.2	45.1	42.2	50.0	40.6	37.5	43.4	24
	46年	10.2	10.6	13.2	9.1	9.7	16.2	5.4	
人間の精神や 心理についての 科学	58年	28.2	27.5	23.9	32.1	28.9	25.0	31.8	42
	46年	28.0	19.3	15.2	22.2	37.8	37.5	37.9	
音楽の演奏	58年	31.6	28.0	23.5	34.0	35.4	43.5	29.9	37
	46年	15.3	11.8	9.7	13.5	18.4	9.1	25.6	
歌謡曲・民謡	58年	76.9	76.2	73.8	79.7	77.7	73.2	81.5	7
	46年	61.4	57.0	46.9	63.9	66.1	58.3	71.6	
美 容	58年	40.7	35.1	25.6	47.1	43.6	42.2	44.7	28
	46年	23.2	12.5	25.9	5.6	18.2	26.2	25.8	
テ ニ ス	58年	63.3	66.9	65.7	68.6	59.3	47.1	70.2	17
	46年	9.2	4.1	5.6	3.2	13.3	4.2	19.4	
青少年問題	58年	64.1	59.4	61.1	57.1	68.7	68.5	68.8	16
	46年	29.9	25.0	25.0	25.0	34.1	31.6	36.1	
マンガ (なし)	58年	37.1	35.8	39.3	30.2	39.3	30.8	46.7	33
	46年	—	—	—	—	—	—	—	
絵や彫刻 (……を見る)	58年	29.8	31.5	27.1	36.5	28.0	22.4	32.8	38
	46年	12.3	6.0	6.5	5.8	17.7	18.4	17.2	
クラシック	58年	35.4	38.0	29.1	47.2	32.7	29.3	34.9	35
	46年	30.9	27.0	21.2	30.4	34.3	22.0	42.6	
サイドビジネス	58年	16.9	18.6	14.3	24.0	14.9	18.6	11.8	45
	46年	8.9	8.2	(9.1)	(7.4)	9.5	10.7	8.7	
ボウリング	58年	39.8	39.3	29.4	54.5	40.4	34.1	45.3	29
	46年	32.3	29.4	34.8	25.8	35.8	36.5	35.3	
マイコン(パソコン) (なし)	58年	36.7	33.3	34.7	31.6	42.9	38.9	47.1	34
	46年	—	—	—	—	—	—	—	
水泳・潜水	58年	39.4	42.6	40.0	46.5	35.9	34.1	36.7	30
	46年	9.4	6.0	6.8	5.5	14.9	13.8	15.6	
カ メ ラ	58年	29.4	30.1	29.9	30.4	28.4	29.0	27.9	39
	46年	4.8	4.8	5.7	4.2	4.8	8.3	2.6	
スケート	58年	34.0	35.3	30.8	43.2	32.6	26.8	37.5	36
	46年	7.3	5.1	7.5	3.4	9.3	11.1	8.1	
ハイキング	58年	17.5	12.5	5.9	21.6	21.8	28.6	16.9	44
	46年	2.5	1.8	2.1	1.5	3.2	2.0	4.1	
生年月日による占い (なし)	58年	18.0	17.9	15.0	22.2	18.1	13.0	22.6	43
	46年	—	—	—	—	—	—	—	
手相・人相 (なし)	58年	22.9	24.6	25.8	23.3	22.0	20.8	23.1	41
	46年	—	—	—	—	—	—	—	
相 撲	58年	92.7	92.8	92.4	88.9	97.9	95.7	90.7	2
	46年	88.7	87.4	91.7	85.3	92.5	(93.3)	(92.0)	

●男 性

表3 関心の合計順位とテレビ接触(性・年齢区分別)

男性20~24歳 109サンプル			男性25~29歳 81サンプル			大学生、男性(1年~3年) 161サンプル		
項 目	関心の合計	テレビ接触	項 目	関心の合計	テレビ接触	項 目	関心の合計	テレビ接触
1.映 画	95.4	76.0	1.貨 金	97.6	45.6	1.友人とのつきあい	100.0	8.7
2.新しい商品	94.5	87.4	2.友人とのつきあい	97.5	8.9	2.映 画	97.5	73.9
2.友人とのつきあい	94.5	10.7	3.物 価	96.3	70.5	3.国内旅行	95.1	35.3
4.軽音楽・ポピュラー	92.7	60.4	4.新しい商品	92.6	90.7	4.広告・CM	94.5	94.7
5.貨 金	90.8	41.4	4.映 画	92.6	77.3	5.軽音楽・ポピュラー	93.8	60.9
6.海外旅行	89.0	39.2	6.貯 蓄	91.3	31.1	5.新しい商品	93.8	82.1
7.野球	87.2	86.3	7.軽音楽・ポピュラー	87.6	59.2	7.同好グループ	92.6	8.7
8.物 価	86.3	72.3	7.衣 服	87.6	43.7	8.スキー	88.9	36.2
8.流 行	86.3	84.0	9.交通問題	86.5	71.4	8.流 行	88.9	77.6
10.国内旅行	84.4	35.9	10.広告・CM	85.2	97.1	10.野 球	87.0	89.3
10.貯 蓄	84.4	18.5	11.海外旅行	83.9	45.6	11.マイコン(パソコン)	86.9	42.9
10.広告・CM	84.4	96.7	12.野 球	82.7	98.5	12.小 説	86.3	8.6
13.家庭用ビデオ	82.6	58.9	13.国内旅行	81.5	39.4	13.衣 服	88.2	46.5
14.エネルギー問題	79.8	59.8	13.新しい医学	81.5	54.5	14.エネルギー問題	85.7	65.2
15.交通問題	78.9	62.8	13.エネルギー問題	81.5	71.2	15.貨 金	85.1	43.1
15.小 説	78.9	9.3	13.流 行	81.5	89.4	16.海外旅行	84.4	39.0
15.資源問題	77.9	63.5	17.資源問題	81.4	74.2	17.マンガ	83.8	41.5
18.マンガ	77.1	39.3	18.住宅問題	80.2	52.3	18.物 価	83.3	70.9
18.住宅問題	77.1	57.1	19.同好グループ	79.0	7.8	19.資源問題	82.0	64.4
18.衣 服	77.1	46.4	20.小 説	79.0	14.1	20.貯 蓄	80.8	29.2
18.歌謡曲・民謡	77.1	73.8	21.防衛問題	75.3	82.0	21.家庭用ビデオ	79.5	63.3
22.新しい医学	76.2	47.0	21.宇宙についての科学	75.3	50.8	22.歌謡曲・民謡	78.3	76.2
23.スキー	76.1	42.0	21.家庭用ビデオ	75.3	54.1	23.サッカー	78.2	82.5
24.防衛問題	75.3	72.0	24.生命についての科学	74.1	50.0	24.防衛問題	77.0	66.9
25.同好グループ	73.4	10.0	24.道德問題	74.1	41.7	25.ボウリング	76.4	23.6
25.宇宙についての科学	73.4	40.0	24.落語・漫才	74.1	86.7	26.落語・漫才	75.8	85.2
27.落語・漫才	73.3	91.3	27.歌謡曲・民謡	72.9	79.7	27.宇宙についての科学	74.5	48.3
			28.老人問題	72.8	67.8	27.交通問題	74.5	58.3
			29.マイコン(パソコン)	70.4	31.6	29.テニス	73.9	72.3
						30.新しい医学	72.6	48.7
						31.スケート	72.0	23.3

●女 性

女性20~24歳 70サンプル			女性25~29歳 93サンプル			大学生、女性(1年~3年) 53サンプル		
項 目	関心の合計	テレビ接触	項 目	関心の合計	テレビ接触	項 目	関心の合計	テレビ接触
1.映 画	97.1	73.5	1.友人とのつき合い	96.8	8.9	1.小 説	100.0	13.2
2.友人とのつき合い	95.7	7.5	1.料 理	96.8	73.3	1.流 行	100.0	79.2
2.料 理	95.7	65.7	3.貨 金	94.7	35.2	3.新しい商品	98.1	88.5
2.衣 服	95.7	52.2	4.貯 蓄	94.6	26.1	3.美 容	98.1	40.4
2.新しい商品	95.7	91.0	5.衣 服	93.5	52.9	5.友人とのつき合い	97.9	11.5
6.貯 蓄	92.9	24.6	6.物 価	93.5	74.7	6.軽音楽・ポピュラー	96.3	51.0
6.軽音楽・ポピュラー	92.9	56.9	7.流 行	92.5	80.2	7.映 画	96.2	76.5
6.国内旅行	92.9	43.1	8.美 容	91.4	44.7	7.衣 服	96.2	60.8
9.流 行	92.8	81.5	9.海外旅行	90.4	34.5	9.国内旅行	94.4	40.0
10.美 容	91.4	42.2	10.国内旅行	90.3	34.5	9.広告・CM	94.4	94.0
11.物 価	90.0	79.4	10.映 画	90.3	73.8	9.マイコン(パソコン)	94.4	52.0
11.小 説	90.0	7.9	10.新しい商品	90.3	89.3	12.海外旅行	92.5	46.9
13.海外旅行	85.8	48.3	13.住宅問題	86.0	58.2	12.生年月日による占い	92.5	12.2
14.広告・CM	85.7	91.7	13.軽音楽・ポピュラー	86.0	47.5	14.同好グループ	92.4	8.2
15.貨 金	83.1	53.2	15.小 説	85.0	8.9	15.マンガ	88.7	25.5
16.歌謡曲・民謡	80.0	73.2	16.広告・CM	83.9	93.6	15.料 理	88.7	59.6
17.老人問題	78.6	63.6	17.青少年問題	82.8	68.8	17.貯 蓄	88.6	21.3
17.道德問題	78.5	43.6	17.エネルギー問題	82.8	68.8	18.音楽の演奏	84.9	17.8
19.青少年問題	77.4	68.5	19.新しい医学	81.8	63.2	18.スキー	84.9	31.1
20.住宅問題	77.1	63.0	20.老人問題	81.7	76.3	20.オフィス・オートメーション	83.1	45.5
20.新しい医学	77.1	46.3	21.道德問題	77.5	47.2	21.スケート	81.2	16.3
20.生年月日による占い	77.1	13.0	22.資源問題	77.4	65.3	21.物 価	81.2	74.4
23.手相・人相	75.7	20.8	23.交通問題	75.3	74.3	23.貨 金	81.1	39.5
24.テニス	73.8	47.1	24.音楽の演奏	72.1	29.9	23.ボウリング	81.1	14.0
25.同好グループ	72.8	5.9	25.精神や心理についての科学	70.9	31.8	25.精神や心理についての科学	79.3	23.8
26.絵や彫刻	70.0	22.4				25.クラシック音楽鑑賞	79.3	33.3
26.エネルギー問題	70.0	67.3				27.歌謡曲・民謡	79.2	73.8
						28.バレーボール	77.4	53.7
			32.新しい医学	73.6	56.4	29.野 球	75.5	87.5
			34.手相・人相	72.4	12.2	29.テニス	75.5	52.5
			35.家庭用ビデオ	71.7	76.3	29.エネルギー問題	75.5	62.5
			35.老人問題	71.7	60.5	32.防衛問題	73.6	74.4

58年調査で関心ありの合計70%以上の項目のみを記載した。

心の合計が100%ということは、その顕著な例である。

C. 視聴態度

今回の調査では、現在の20代の青年が、すでにテレビ的環境の中で生育しており、他の世代と比較し、その際にどのような特徴があるかを自己認知のレベルで探ろうとし、そのためにフリーアンサーで尋ねることとした。

質問文は、はじめに「ところであなた御自身のテレビの見方とあなたのご両親のテレビの見方とを比べたとき、何か違いがあると思いますか」と尋ね、「ある」と答えた人にだけ「どのような点が違うと思いますか。見る時間の長さでも、見る内容についてでも、見る時の態度でも、どのようなことでも結構です右の回答らんに具体的に記入して下さい」とした。

その中のいくつかを記しておくこととしよう。

<男性の場合>

「我家では私はテレビを単なる時計がわりとして何の意味もなく見ているが両親は何らかの意味づけをしないとテレビを見ないようである」(男、20歳)

「自分のテレビの見方は、ながら視聴の傾向にある。両親はある番組を時間通りに見てはスイッチを切るようである」(男、21歳)

「親は夜の時間つぶしの見方をしている面がある。私は本当に見たい、必要な番組しか見ない」(男、21歳)

「自分は楽しむ方に重点をおいて見ているが、両親はその日のできごとや知識を得るような見方をしている」(男、21歳)

「自分では本当に楽しむという傾向があるが、両親は仕事疲れからの解放という傾向の方が強いと思う。」(男、21歳)

「(親の方は)NHKを中心に見たがる。教養を高める番組を選ぶ」(男、21歳)

「両親は実社会に直面した問題を題材にとりあげたものをよく見る。また名作といわれる

教養テレビのスーパーの映画を見る」(男、22歳)

「番組別に言って両親はドラマをよく見ますが、私はドラマについてはほとんど見ません。また父親はCMをたいへんにくだらないものとして見てますが、私はたいへんだな、誰がコピーしたのか気になります」(男、22歳)

「私は娯楽番組をたのしむが、両親とくに父親は情報の獲得又は教養のために見ているようだ」(男23歳)

「表面的にはわかりづらい」(男、26歳)

<女性の場合>

「両親はニュースなどの報道番組が多い。テレビは余り見ないようだ。私はだらだらなんでも見る。」(女、20歳)

「父はニュースと時代劇と西部劇しか見ません。私は主に音楽物ばかり見ている。」(女、20歳)

「父はテレビの情報をあまり信用しないところがあり、批判しながら見ている。はっきり言うてうるさい。」(女、20歳)

「両親はどんなテレビでも客観的な視点で見ているが、私は没頭してしまう場合がある。」(女、21歳)

「両親の方がよくテレビを見ている。特に母親は奥様番組をよく見ていて芸能情報に詳しい。父親は野球になると我を忘れて見ているようだ。」(女、21歳)

「両親はほとんど同一チャンネルを見ている傾向が強いが、私はかなりチャンネルを変えて見ている。」(女、21歳)

「両親は、時代劇などを好むが、私は教養番組やおわらい番組を好んでみる。」(女、21歳)

「私は真剣になって見入ってしまう方であるのに対し、両親はながらテレビ視聴である。」(女、21歳)

「父は夜テレビを一人で見ている。おそらく7時半以降は独占している。母は朝の連続ドラマ位しか見ない。家族ではニュース等と一緒に見る。私はビデオで楽しんでいる。」(女、21歳)

「私はマンガ、歌番組、ドラマ、コントが主である。もちろんニュースも見るが、両親にニュースが中心。」(女、22歳)

以上、10人ずつの男女のフリー・アンサーを紹介したが、一人一人の個性の違い。また家族の生活の仕方の違いなどがさまざまであるので、一人一人の記述自体を問題にするのではなく、これらの記述から全般的傾向を考えるにとどめることとしたい。たゞ、これらの記述から、今後この種の問題を考える手掛りを得ることができよう。

紙数の関係で、今回は面接や自己記述についての説明は省略するが、念のために、関心

とメディア接触について単純集計を付表として記載することとする。

今回の調査において、首都圏調査は財団法人放送文化基金の助成を得て行ったものであり、また学生対象の調査は昭和57年度の本学の共同研究の一部として行ったもので関係の方々に深く感謝の意を表したい。

なお、53年調査のまとめと、それ以前の関心についての調査の報告書のリストは『日本人の関心の構造』(米沢弘、1980年、至誠堂刊)に収められているので参照されたい。

(1983年9月24日受付)

【付表】

関心とメディア接解・単純集計（首都圏調査）

問1 あなたは、毎日の暮らしの中でどんなことに関心をお持ちですか。以下のそれぞれの項目について、「1 関心なし」、「2 やや関心あり」、「3 強い関心あり」のいずれかを選んで番号に○印をつけて下さい。

基数=353

	1 関心なし	2 やや関心あり	3 強い関心あり	4 DK, NA
流行	1 11.9	2 69.7	3 18.4	—
新しい商品	1 6.5	2 67.1	3 26.1	0.3
広告・CM	1 15.0	2 64.9	3 19.8	0.3
友人とのつきあい	1 3.7	2 36.0	3 60.1	0.3
同好グループ	1 28.0	2 46.2	3 25.8	—
物価	1 8.2	2 55.2	3 36.0	0.6
貸金	1 6.5	2 37.7	3 55.2	0.6
貯蓄	1 9.1	2 49.0	3 41.4	0.6
サイドビジネス	1 40.5	2 44.2	3 14.4	0.8
料理	1 22.4	2 51.8	3 25.5	0.3
美容	1 35.7	2 44.8	3 19.3	0.3
生け花	1 69.4	2 25.8	3 4.2	0.6
茶道	1 72.5	2 24.4	3 2.8	0.3
衣服	1 12.2	2 58.4	3 29.2	0.3
囲碁・将棋	1 75.6	2 20.4	3 3.7	0.3
釣り	1 73.4	2 22.4	3 4.0	0.3
テレビゲーム	1 61.2	2 33.4	3 5.4	—
パチンコ	1 58.9	2 34.0	3 6.8	0.3
カメラ	1 44.2	2 46.5	3 9.3	—
マイコン(パソコン)	1 43.3	2 42.5	3 13.9	0.3
家庭用ビデオ	1 30.6	2 49.3	3 20.1	—
オフィス・オートメーション(O.A.)	1 52.1	2 34.8	3 13.0	—
国内旅行	1 13.0	2 44.2	3 42.8	—
海外旅行	1 12.2	2 42.8	3 44.8	0.3
人間の精神や心理についての科学	1 33.7	2 38.5	3 27.8	—
生命についての科学	1 30.6	2 45.3	3 23.8	0.3
宇宙についての科学	1 32.6	2 43.3	3 24.1	—
新しい医学	1 21.0	2 51.3	3 27.8	—
青少年問題	1 26.6	2 55.0	3 18.4	—
老人問題	1 26.3	2 59.5	3 13.9	0.3
資源問題	1 23.8	2 54.7	3 21.5	—
エネルギー問題	1 20.7	2 56.4	3 22.7	0.3
住宅問題	1 20.1	2 47.0	3 32.9	—
交通問題	1 19.5	2 54.4	3 25.8	0.3
防衛問題	1 30.0	2 47.9	3 21.8	0.3
道德問題	1 26.1	2 54.4	3 19.3	0.3
宗教のこと	1 72.0	2 21.2	3 6.5	0.3

問1 つづき

あなたは、毎日の暮らしの中でどんなことに関心をお持ちですか。以下のそれぞれの項目について、「1 関心なし」、「2 やや関心あり」、「3 強い関心あり」のいずれかを選んで番号に○印をつけてください。

基数=353

	1 関心なし	2 やや関心あり	3 強い関心あり	4 DK, NA
手相・人相	1 49.0	2 39.4	3 11.3	0.3
生年月日による占い	1 48.2	2 40.2	3 11.6	—
漫 画	1 37.4	2 48.2	3 14.4	—
小 説	1 17.3	2 55.0	3 27.8	—
詩・短歌・俳句	1 68.6	2 26.1	3 5.1	0.3
絵や彫刻	1 38.2	2 45.6	3 16.1	—
落語・漫才	1 31.7	2 55.8	3 12.5	—
浪曲・講談	1 89.0	2 10.2	3 0.8	—
映 画	1 6.2	2 53.3	3 40.5	—
音楽鑑賞(クラシック)	1 39.9	2 43.6	3 16.4	—
音楽鑑賞(軽音楽・ポピュラー)	1 10.2	2 51.8	3 38.0	—
音楽鑑賞(歌謡曲・民謡)	1 25.2	2 57.8	3 17.0	—
音楽の演奏	1 34.6	2 50.7	3 14.7	—
ジョギング	1 55.5	2 38.8	3 5.4	0.3
マラソン	1 63.7	2 31.4	3 4.8	—
ハイキング	1 46.5	2 45.6	3 7.9	—
登 山	1 65.4	2 28.3	3 6.2	—
スキー	1 33.1	2 35.1	3 31.2	0.6
スケート	1 45.9	2 43.3	3 10.8	—
ヨ ガ	1 70.0	2 23.8	3 6.2	—
バレーボール	1 56.7	2 34.0	3 9.3	—
バスケットボール	1 60.9	2 30.6	3 8.5	—
ボウリング	1 41.6	2 41.9	3 16.4	—
水泳・潜水	1 43.6	2 44.2	3 11.9	0.3
野 球	1 27.2	2 41.9	3 30.9	—
相 撲	1 49.3	2 41.6	3 8.5	0.6
ボクシング	1 58.4	2 32.9	3 8.8	—
テニス	1 36.0	2 38.2	3 25.8	—
卓 球	1 53.5	2 38.0	3 8.5	—
体 操	1 51.8	2 40.2	3 7.6	0.3
サッカー	1 52.4	2 37.1	3 10.5	—
ゴルフ	1 51.6	2 35.4	3 13.0	—
サイクリング	1 58.6	2 36.8	3 4.5	—
柔 道	1 74.8	2 21.8	3 3.4	—
剣 道	1 72.8	2 20.1	3 6.2	0.8
空 手	1 71.4	2 21.2	3 7.4	—

問2 あなたは、以下のようなものについての情報をどのような方法で身につけていらっしゃいますか。
 以下のそれぞれの項目について、どんな方法で身につけているかを右の回答の中からいくつでも
 んで番号に○印をつけてください。まったく関心のない項目については、とばしてもかまいません。

	1	2	3	4	5	6	7	8	基数
	テレビ	ラジオ	新聞	雑誌	図書	グループ	特定個人	その他	
流行	1 83.6	2 16.1	3 38.3	4 85.5	5 4.5	6 17.0	7 7.1	8 11.3	311
新しい商品	1 89.4	2 17.0	3 52.3	4 73.9	5 4.3	6 13.4	7 6.1	8 5.5	329
広告・CM	1 95.0	2 32.4	3 58.5	4 58.9	5 3.0	6 6.0	7 3.0	8 4.3	299
友人とのつきあい	1 9.1	2 2.1	3 6.8	4 11.5	5 2.1	6 53.1	7 45.1	8 22.7	339
同好グループ	1 8.7	2 2.0	3 5.5	4 11.8	5 2.0	6 51.2	7 18.1	8 22.4	254
物 価	1 73.9	2 14.9	3 81.7	4 24.5	5 3.1	6 4.0	7 3.4	8 10.2	322
貨 金	1 43.0	2 6.7	3 61.6	4 19.2	5 2.7	6 9.1	7 9.8	8 23.5	328
貯 蓄	1 24.8	2 5.3	3 50.8	4 23.8	5 3.4	6 5.3	7 13.5	8 29.5	319
サイドビジネス	1 16.9	2 3.9	3 32.9	4 45.4	5 2.9	6 11.1	7 11.6	8 16.9	207
料 理	1 65.2	2 3.3	3 19.8	4 65.9	5 18.3	6 7.0	7 12.5	8 13.6	273
美 容	1 40.7	2 3.1	3 8.8	4 68.6	5 3.5	6 12.8	7 15.5	8 13.7	226
生け花	1 6.6	2 —	3 5.7	4 27.4	5 5.7	6 13.2	7 30.2	8 18.9	106
茶 道	1 5.2	2 1.0	3 2.1	4 20.8	5 9.4	6 15.6	7 24.0	8 21.9	96
衣 服	1 48.9	2 4.5	3 15.2	4 73.1	5 4.2	6 17.2	7 14.6	8 17.5	309
囲碁・将棋	1 44.7	2 —	3 35.3	4 30.6	5 9.4	6 9.4	7 15.3	8 15.3	85
釣 り	1 52.7	2 4.3	3 34.4	4 35.5	5 7.5	6 11.8	7 24.7	8 9.7	93
テレビゲーム	1 32.8	2 3.6	3 7.3	4 26.3	5 5.1	6 19.0	7 11.7	8 30.7	137
パチンコ	1 8.3	2 0.7	3 3.5	4 10.4	5 1.4	6 18.1	7 18.8	8 47.9	144
カメラ	1 29.4	2 1.0	3 17.3	4 51.8	5 8.1	6 9.1	7 17.8	8 15.7	197
マイコン(パソコン)	1 36.7	2 3.0	3 23.6	4 53.3	5 14.6	6 11.6	7 15.1	8 16.6	199
家庭用ビデオ	1 58.0	2 4.1	3 26.9	4 40.4	5 3.3	6 5.7	7 12.2	8 15.5	245
オフィス・オートメーション(O.A.)	1 29.0	2 1.8	3 29.6	4 47.3	5 11.2	6 5.9	7 8.3	8 18.9	169
国内旅行	1 37.8	2 7.2	3 37.1	4 72.6	5 13.0	6 17.9	7 11.1	8 19.2	307
海外旅行	1 41.1	2 9.1	3 36.2	4 74.1	5 10.0	6 15.5	7 9.1	8 20.1	309
人間の精神や心理についての科学	1 28.2	2 6.0	3 22.2	4 46.6	5 48.7	6 8.1	7 11.1	8 10.7	234
生命についての科学	1 38.9	2 4.5	3 25.4	4 50.0	5 44.7	6 4.9	7 6.1	8 9.0	244
宇宙についての科学	1 46.2	2 5.9	3 28.2	4 52.1	5 40.8	6 4.2	7 3.8	8 7.1	238
新しい医学	1 53.0	2 3.9	3 44.1	4 40.5	5 25.8	6 2.5	7 5.4	8 9.0	279
青少年問題	1 64.1	2 13.5	3 70.7	4 33.2	5 9.7	6 6.2	7 5.8	8 5.8	259
老人問題	1 66.4	2 11.2	3 69.1	4 28.6	5 5.8	6 2.7	7 5.0	8 6.2	259
資源問題	1 67.7	2 14.9	3 69.5	4 29.7	5 13.4	6 4.8	7 2.6	8 5.6	269
エネルギー問題	1 66.3	2 12.9	3 71.0	4 29.0	5 12.2	6 5.0	7 2.5	8 5.4	279
住宅問題	1 57.4	2 8.5	3 72.3	4 50.7	5 6.7	6 4.6	7 5.3	8 8.2	282
交通問題	1 68.6	2 21.6	3 71.4	4 23.3	5 2.5	6 4.2	7 2.1	8 7.8	283
防衛問題	1 73.6	2 17.1	3 78.5	4 31.3	5 10.6	6 4.5	7 2.4	8 4.1	246
道德問題	1 42.7	2 8.5	3 51.2	4 28.1	5 18.1	6 5.8	7 8.5	8 11.2	260
宗教のこと	1 24.5	2 4.1	3 28.6	4 23.5	5 26.5	6 15.3	7 21.4	8 20.4	98

問2 つづき

あなたは、以下のようなものについての情報をどのような方法で身につけていらっしゃいますか。
以下のそれぞれの項目について、どんな方法で身につけているかを右の回答の中からいくつでも選んで番号に○印をつけてください。まったく関心のない項目については、とばしてもかまいません。

	1	2	3	4	5	6	7	8	基数
テレビ	ラジオ	新聞	雑誌	図書	グループ	特定個人	その他		
手相・人相	22.9	2.8	7.3	72.6	19.0	7.8	14.5	14.0	179
生年月日による占い	18.0	1.1	9.8	79.2	16.9	6.0	9.3	8.2	183
漫画	37.1	0.9	16.3	86.4	11.3	4.5	5.4	7.7	221
小説	9.9	4.1	31.2	47.9	58.6	5.1	6.5	12.7	292
詩・短歌・俳句	10.0	0.9	29.1	34.5	38.2	2.7	3.6	14.5	110
絵や彫刻	29.8	2.3	21.6	40.4	24.8	5.5	10.1	28.4	218
落語・漫才	87.1	24.9	3.7	5.0	0.4	0.4	0.4	5.4	241
浪曲・講談	66.7	33.3	—	10.3	—	—	2.6	10.3	39
映画	75.2	15.4	52.6	60.4	3.0	12.7	10.0	16.9	331
音楽鑑賞(クラシック)	35.4	56.1	11.3	28.8	4.2	4.2	9.0	20.8	212
音楽鑑賞(軽音楽・ポピュラー)	56.2	66.9	10.4	31.9	2.5	8.5	8.5	19.9	317
音楽鑑賞(歌謡曲・民謡)	76.9	59.5	8.7	20.5	1.1	7.6	4.9	12.9	264
音楽の演奏	31.6	26.0	7.4	22.1	5.6	12.1	11.3	26.8	231
ジョギング	30.8	5.1	13.5	33.3	2.6	12.2	10.9	22.4	156
マラソン	51.6	7.0	21.9	21.9	1.6	10.9	10.2	11.7	128
ハイキング	17.5	3.7	17.5	38.1	5.8	21.7	12.2	18.5	189
登山	22.1	4.1	19.7	41.8	10.7	17.2	15.6	14.8	122
スキー	43.2	3.4	20.9	59.0	7.7	32.1	19.7	19.2	234
スケート	34.0	2.6	15.7	28.3	3.7	22.0	14.7	18.3	191
ヨガ	46.2	1.9	11.3	50.9	4.7	11.3	8.5	9.4	106
バレーボール	75.2	3.3	25.5	16.3	2.6	12.4	5.2	9.8	153
バスケットボール	68.1	2.2	21.0	18.1	2.9	15.9	8.0	13.0	138
ボウリング	39.8	1.5	7.3	8.3	1.5	29.6	13.6	17.5	206
水泳・潜水	39.4	—	11.6	18.7	1.5	18.2	15.7	19.2	198
野球	89.5	36.6	57.2	25.7	1.9	15.6	5.8	12.5	257
相撲	92.7	19.2	52.5	9.0	0.6	4.0	3.4	4.5	177
ボクシング	83.7	5.4	40.8	11.6	0.7	6.8	8.2	2.7	147
テニス	63.3	2.2	22.6	43.4	5.3	33.6	14.6	14.6	226
卓球	36.6	1.2	17.1	14.0	1.2	17.1	9.1	20.7	164
体操	74.6	3.0	23.7	13.0	1.8	6.5	5.9	8.3	169
サッカー	78.0	2.4	31.0	15.5	2.4	9.5	5.4	7.7	168
ゴルフ	77.8	2.9	30.4	34.5	5.3	16.4	12.3	11.1	171
サイクリング	19.9	0.7	5.5	33.6	2.1	18.5	8.9	17.1	146
柔道	69.7	2.2	37.1	16.9	2.2	2.2	6.7	10.1	89
剣道	53.8	1.1	26.9	15.1	3.2	9.7	10.8	10.8	93
空手	61.4	3.0	17.8	22.8	5.9	5.9	13.9	12.9	101